

# 白山山系の水の恵み

石川、富山、福井、岐阜の4県にまたがる霊峰「白山」。

多様な動植物をはぐくむ貴重な自然環境は清く豊かな水の源になっており、手取川、庄川、九頭竜川、長良川など白山山系を源流とする川はさまざまな形で人々の暮らしを支えています。

上水道に利用している地域も含め、北陸から東海地方までおよそ540万人の生活をうるおしています。

## ■白山山系の山々とは

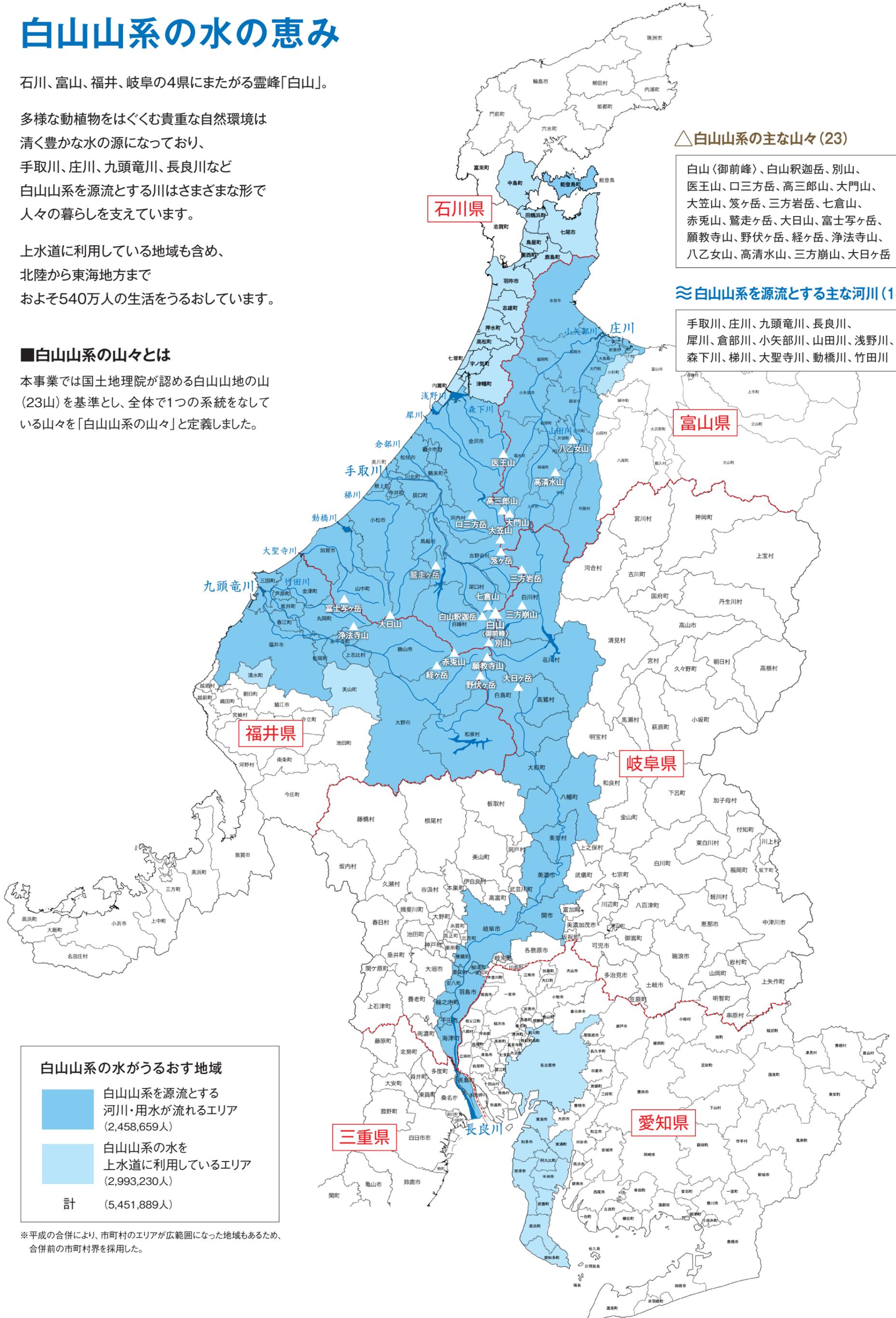
本事業では国土地理院が認める白山山地の山(23山)を基準とし、全体で1つの系統をなしている山々を「白山山系の山々」と定義しました。

### △白山山系の主な山々(23)

白山(御前峰)、白山釈迦岳、別山、医王山、口三方岳、高三郎山、大門山、大笠山、笈ヶ岳、三方岩岳、七倉山、赤兎山、鷲走ヶ岳、大日山、富士写ヶ岳、願教寺山、野伏ヶ岳、経ヶ岳、浄法寺山、八乙女山、高清水山、三方崩山、大日ヶ岳

### ≒白山山系を源流とする主な河川(14)

手取川、庄川、九頭竜川、長良川、犀川、倉部川、小矢部川、山田川、浅野川、森下川、梯川、大聖寺川、動橋川、竹田川



### 白山山系の水がうるおす地域

<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#0070C0;"></span>	白山山系を源流とする河川・用水が流れるエリア (2,458,659人)
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#ADD8E6;"></span>	白山山系の水を上水道に利用しているエリア (2,993,230人)
計	(5,451,889人)

※平成の合併により、市町村のエリアが広範囲になった地域もあるため、合併前の市町村界を採用した。